

第9回 安全保障貿易管理実務者研修 ― 初級編 ―

当会では、会員商社の実務担当者を対象に、安全保障貿易管理実務者研修を実施しています。初級編では、輸出管理の実務担当者（1～3年目程度）や輸出管理に関わる営業部門の担当者を対象に、安全保障貿易管理の基礎知識をはじめ、企業における安全保障貿易管理の重要性やリスクの捉え方などについて、講師を招いて解説しています。

今回も第1回から講師を務めて頂いている日本輸出管理研究所代表の高野 順一氏をお招きし、以下の日程でオンライン研修を実施しました。

第1日目：10月21日（月）営業視点での輸出コンプライアンスと安全保障貿易管理

第2日目：10月24日（木）取引審査の基本と今後の輸出管理の変化について

1日目は営業部署向けに輸出業務に関連するコンプライアンスおよび安全保障貿易管理の基礎を解説いただき、2日目は管理部署向けに取引審査におけるリスクレビューや最近のトピックについて解説いただきました。

今回の研修では9社計26名にご参加いただき、参加者からは「安全保障貿易管理の全体像が解ってよかった」などの声が寄せられました。

今後も時勢や参加者のレベルに応じた講演内容の設定など、更なる改善に取り組みつつ本研修を実施して参ります。

（政策業務第二グループ）